

令和5年度 第1回 名張市社会教育委員会議（会議録概要）

◇開催日時：令和5年7月30日（月） 9：30～11：00

◇開催場所：名張市役所 2階 庁議室

◇出席委員：斉藤健委員、増岡孝則委員、宮崎慎治委員、中矢佳代子委員、守屋さおり委員、耕野一仁委員、
時枝民生委員、須曾野仁志委員、若山東男委員、神野稔委員、豊岡千代子委員、椿原礼子委員

◇欠席委員：生田茂夫委員、千邑淳子委員

◇事務局：西山教育長、文化生涯学習室松本室長、小川係長、雪岡社会教育指導員

◇傍聴席：なし

1、教育長挨拶

委員紹介

2、社会教育委員制度の概要について

3、議事

（1）地域学校協働活動推進員の役割について

地域学校協働活動推進員の役割について、事務局より概要の説明を行う。

（2）地域学校協働活動推進員の人選について

地域学校協働活動推進員の人選について、事務局より概要の説明を行う。

その内容についての質疑応答及び意見交流がなされた。

※以下質疑応答、意見交流の内容

○「地域学校協働活動推進員」の配置にかかわって

「地域学校協働活動推進員」の活動の範囲は

→配置された「小学校」の校区の範囲、あるいは「中学校」の校区の範囲を想定しています。

○「地域学校協働活動推進員」と「コーディネーター」の違いについて

→今後、市全体として取り組みの交流や、人材の紹介など、ネットワークが構築できればと考えています。

○「地域学校協働活動推進員」と「コーディネーター」の捉え方の整理について

現行、学校運営協議会の中に「コーディネーター」が入って、熟議に参画している校区もある。

□現実の運営を見て、現行の「コーディネーター」を「地域学校協働活動推進員」に巻き替えていくなど、現実的な対応が必要ではないか。

□教育委員会として、「地域学校協働活動推進員」の方向性を市長部局との調整を図りながら進めていく必要があるのではないか。

→教育委員会が関係部局と調整して、「地域学校協働活動本部」の活動を整理するとともに、「地域学校協働活動推進員」の選出についての理解を図っていく。

4、その他

- ・三重県社会教育委員連絡協議会総会の報告について

6月16日に三重県庁講堂で開催された三重県社会教育委員連絡協議会総会の中で、神野委員が規定に基づき表彰されたことの報告。三重県社旗教育研究会のアンケート結果概要の報告、地域協働活動の実践報告として津市辻本社会教育委員が、学校や三重県総合博物館との協働により取り組まれたことの報告を斉藤委員長より伝達する。

- ・東海北陸社会教育研究大会への参加について

予算措置はないが、研修の一環として福井で開催される研究大会に参加して行きたい。ある程度の自己負担があるが、参加していく方向で進めたいと斉藤委員長より伝達する。

- ・津市社会教育委員との交流会の開催について

第2回の会議を津市社会教育委員との交流会の形で実施することが確認された。

- ・資料の確認について

「これからの学校と地域」の小冊子、三重県社会教育委員連絡協議会の「ニュースレター」、総会欠席者への総会資料の確認。